

各位

kawasaki-info



Vol.170 (2025年12月発行)

発行：学校法人川崎学園

川崎医科大学総合医療センター

患者診療支援センター 地域医療連携室

「頭痛から脳卒中、脳腫瘍まで幅広い医療を」

川崎医科大学総合医療センター

脳神経外科部長 小野 成紀

平素より近隣の関係のみなさまの温かいお力添えに感謝申し上げます。

我々川崎医科大学総合医療センター脳神経外科は、設立から13年がたち、旧川崎病院から現在の総合医療センターに移転してから10年目を迎えました。その間、当科も12人の脳神経外科医が勤務し、現在は6名体制で脳卒中専門医4名、脳血管内治療指導医2名等により教育、研究、臨床に邁進しています。当初私1人での出発でしたが、その間に総合診療的な頭痛、腰痛を得意とする医師の活躍、脳血管内治療チーム、脊髄脊椎外科チーム、脳腫瘍チームなどの設立があり、毎年300件前後の手術を経験させていただきました。

そのような経緯から、当科では頭痛から脳卒中、脳腫瘍まで幅広い、断らない医療をこれまで通り看板として掲げ、今後とも地域医療に貢献しつつ、川崎医科大学のモットーである、『良医を育てる』ことを実践し、ひきつづき市中病院としての敷居の低さ、大学病院としての高度な医療の提供を近隣住民のみなさまへ提供してまいります。今後ともどうぞご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

年末年始の休診のお知らせ

令和7年12月28日(日)から令和8年1月4日(日)まで休診いたします。
なお、救急外来は無休です。

令和7年12月27日(土)まで	通常どおり
令和7年12月28日(日)～令和8年1月4日(日)	休診
令和8年1月5日(月)から	通常どおり

セミナーのご案内

急性期病院として、地域住民に安心を提供できる医療連携の構築を目指し、病診連携・病病連携の充実を図ることを目的として下記を開催いたします。奮ってご参加をお願いいたします。

『令和7年度 第5回 せとうち臨床・ベストプラクティス・ミーティング』

日 時：令和8年1月10日（土）14：00～15：30（入室13：30～）
方 法：オンライン（Zoom）
テ ー マ：「免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象対策」
講 師：川崎医科大学総合医療センター がん化学療法看護認定看護師 田中 知子
対 象：医療・介護・福祉施設の専門職（定員50名）
参 加 費：無料（岡山県医師会生涯教育単位1.0申請中）
申込方法：氏名・施設名・職種・医師登録番号（医師のみ）・住所・電話番号を記入の上、
地域医療連携室にメール（renkei@hp.kawasaki-m.ac.jp）でお申し込みください。

↑
ハイフン

令和7年度 第6回 Kawasaki 連携フォーラム Webセミナー

日 時：令和8年2月12日（木）19：00～20：00（入室18：30～）
方 法：オンライン（Zoom）
テ ー マ：「ロボット支援前立腺全摘除術の現況」
講 師：川崎医科大学総合医療センター 泌尿器科部長 上原 慎也
対 象：医師・医療従事者
参 加 費：無料（岡山県医師会生涯教育単位1.0申請中）
申込方法：氏名・施設名・職種・医師登録番号（医師のみ）・住所・電話番号を記入の上、
地域医療連携室にメール（renkei@hp.kawasaki-m.ac.jp）でお申し込みください。

↑
ハイフン

ホットラインのご案内

☎ 脳卒中ホットライン ☎

- 24時間365日対応いたします。
- 脳卒中専門医師に直通電話でコンサル
- 「お断りゼロ」を目指します。
- 脳血管疾患の診療依頼の他のご相談も含めてお気軽にご連絡ください。



☎ 循環器ホットライン ☎

- 緊急の循環器疾患に関するお問合せ・ご紹介時に専門医師が直通電話で対応します。



病院理念

1. 医療は患者のためにある
2. すべての患者に対する深い人間愛を持つ
3. 24時間いつでも診療を行う
4. 先進的かつ高度な医療・教育・研究を行う
5. 地域の医療福祉の向上と医療人の育成を行う

学校法人川崎学園 川崎医科大学総合医療センター
患者診療支援センター 地域医療連携室
〒700-8505 岡山市北区中山下二丁目6番1号
TEL 086-225-2133（直通）
FAX 086-221-1101
E-mail renkei@hp.kawasaki-m.ac.jp